

2020 年 4 月 23 日

< 報道関係各位 >

株式会社 **アデランス**

<アデランス CSR 活動>

医療用ウィッグのご相談をはじめ、入院患者様の外見ケア及び
QOL 向上を目的に 33 店舗目を出店

茨城県初出店となる病院内ヘアサロン 「ヘアサロンこもれび 筑波大学附属病院店」

2020 年 4 月 21 日(火)オープン

毛髪・美容・健康のウェルネス産業の株式会社アデランス（本社：東京都新宿区、代表取締役社長 津村 佳宏）は、国内 33 店舗目となる病院内ヘアサロン「ヘアサロンこもれび 筑波大学附属病院店」を 2020 年 4 月 21 日（火）に、地域がん診療連携拠点病院に指定されている国立大学法人 筑波大学附属病院（茨城県つくば市）に出店しました。当社が茨城県に病院内ヘアサロンを出店するのは、今回が初めてとなります。

外見ケアをワンストップで提供

当社が展開する病院内ヘアサロンでは、抗がん剤投与や放射線治療等による副作用で、外見の変化（脱毛や爪の変色）に悩まれる方の QOL（Quality of Life）向上を目的に、シャンプー、ヘアカット等の一般的な理容サービスはもちろん、脱毛時のお悩みや、メイク、ネイルのご相談に応じています。また、医療用ウィッグだけでなく、部分的にカバーするウィッグやおしゃれウィッグまで、幅広い商品を取り揃えております。

JIS 規格に適合した医療用ウィッグを提供

2005 年に誕生した医療用ウィッグブランド「ラフラ®」をはじめ、病院内ヘアサロンで扱っているウィッグは JIS 規格（規格番号：JIS S9623）に適合しています。様々なウィッグが流通する中、敏感な頭皮状態の患者様にも安心して商品をお選びいただける環境作りを目指しています。

プライバシーに配慮し、お気軽にご来店いただけるお店づくり

店内はバリアフリーで、施術スペースはカーテンで仕切られた 3 席を設置しました。プライバシーへの配慮はもちろんのこと、ご来店いただいたお客様には周囲を気にせずゆっくりとサービスを満喫していただけます。



プライバシーに配慮した施術ブース（イメージ図）

■『ヘアサロンこもれび 筑波大学附属病院店』店舗概要

住 所：茨城県つくば市天久保 2 丁目 1 番地 18

筑波大学附属病院 桐の葉モール 1 階

ア ク セ ス：関東鉄道バス「つくばセンター」バスターミナルより 5 分～10 分乗車

電 話 番 号：029-860-7070

営 業 時 間：9:00～18:00

定 休 日：日曜、年末年始

オ ー プ ン：2020 年 4 月 21 日（火）

取 扱 商 品：医療用ウィッグ、医療用帽子、まつ毛・眉毛用美容液、
スカルプ&ヘアケア関連商品・機器など

取扱サービス：理容サービス（ヘアカット、ヘアカラー、シャンプーなど）、
アフターサービス（ウィッグの手入れなど）、
メイク・ネイルのご相談、出張カットサービス

※サービスは、患者さまの付き添いやお見舞いの方、院内職員の方もご利用いただけます。

※新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、営業時間を下記の通り、変更しております。

営業時間：9:00～16:00

変更期間：4 月 21 日（火）～5 月 6 日（水）予定

なお、国や自治体より更なる発令等があった場合には、営業日・営業時間が上記より変更になる可能性がございます。

■JHD&C（ジャーダック）賛同美容室について

JHD&C の活動は、現役で働く全国美容師の有志によって支えられています。ヘアドネーション用のカットやスタイルカット（ウィッグ用のヘアカット）等のさまざまな作業を美容師が本業の傍ら行っており、4,255 店舗※¹の美容室が“JHD&C 賛同美容室”として登録されています。賛同美容室は、JHD&C の理念に共感し、その活動にボランティアで協力する理・美容室（サロン）のうち、JHD&C に登録している店舗をさします。店舗に貼られた公式ステッカーが目印です。



※¹ 2020 年 4 月 21 日時点

<患者さまに寄り添った当社の取組>

■医療用ウィッグブランド「ラフラ®」の発売 および全商品JIS規格適合

「ラフラ®」は、デリケートな髪の悩みを抱える女性のために、一貫して「やさしい商品」「やさしい接客」「やさしい環境」という「ラフラ 3 つの約束」を大切にしています。2015 年に「ラフラ®」は全商品が JIS Q 1000 に基づき「JIS S9623」への自己適合を宣言しています。

日本毛髪工業協同組合が認証するJIS製品規格マークです。



■外部講師による接客スタッフの医療接客講習受講の義務化

「ラフラ®」の販売開始後、患者さまが安心して医療用ウィッグをご利用できる体制を整えるために、接客にあたるスタッフ全員に対し、外部講師による医療接客講習の受講を義務付けています。2019年6月時点で、累計受講者数は2,173名となり、各疾病や脱毛の原因などの正しい知識のもと、デリケートな悩みを抱える患者さまのサポートを行っています。

■ウィッグをお子さまにプレゼントする「愛のチャリティ」

「お子さまの髪の毛の悩みを心の傷にしないために」をテーマに、病気やケガなどの理由でウィッグを必要とされるお子さま（4歳から15歳まで）へウィッグをプレゼントする「愛のチャリティ」を、1978年から40年以上継続して実施しています。2014年3月からはオーダーメイド・ウィッグのみではなく、レディメイド・ウィッグのプレゼントも開始しました。



■乳がんの啓発を目的にピンクリボン活動に協力

乳がんの啓発を目的に2010年よりピンクリボン活動に取り組んでいます。東京、神戸などで行われているピンクリボンスマイルウォーク（主催：日本対がん協会、朝日新聞社、テレビ朝日）に社員の有志を募り、ピンク色のポロシャツ、ヘアエクステンションを身に付けて参加しています。また、2016年より「日本フットボールリーグ（JFL）」所属のFC大阪（エフシーオオサカ）主催試合に協賛し、ヘアエクステンションやピンクリボンバッチ、乳がんと子宮頸がんの早期発見を促す冊子を配布し、乳がんの啓発活動に取り組んでいます。



FC大阪での様子（2018年）

■NPO法人JHD&Cに協力

髪の毛の寄付によって製作した人毛100%のオーダーメイド・フルウィッグを、病気などでウィッグを必要とする子どもたちへ無償提供するNPO法人JHD&Cの活動に協力しております。2015年3月から協力を開始し、完全個室を備えるアデランスサロンを採寸（頭のサイズ計測）やウィッグお渡しの際に提供しております。2016年4月には、当社もウィッグ製作に協力を開始致しました。また、2018年9月からは、売上の一部がウィッグの製作費などに充てられる「ヘアドネーション支援自動販売機」を本社に設置し、JHD&Cの活動を多方面からサポートしております。

■円形脱毛症の患者様へのサポート

当社は2017年12月より、毛髪で悩まれている方々への支援を目的に、「NPO法人円形脱毛症の患者会」へサポートを開始しました。企業の社会的責任として、これまで乳がんを始めとする抗がん剤治療により脱毛される方々のサポートを行ってまいりました。今後は、円形脱毛症の患者会へのサポートを機に多くの髪に悩む方々をサポートすべく、2018年4月には円形脱毛症への理解促進を目的に、プレスセミナーを開催しました。